

彩甲斐街道を寄居方面に向かい玉淀橋を過ぎ、寄居町保健福祉総合センター内にある、ユウネスデイサービスセンターへ11月28日(火曜日)公演に伺いました。

集合場所の駐車場には、いつも一番乗りのIさんが到着済、N車は、2番手。おや!!昼食を一緒に済ませ、一足先に出発した座長のTさんが、見えません。Tさん6キロ先の、同系列の施設に行ってしまいました。ちょっとしたハプニングがありましたが、早めの行動が功を奏して、集合時間10分前には、全員集合。今回はKさんがお休みで、5人での公演です。

ここは、利用者数25名定員の施設です。広々としたワンフロアに、クリスマスツリーが飾られ、そのとなりには、我々「いきがい熊谷座 来園」のポスターが貼られてありました。感謝感激です。17名の利用者の皆さんと、5名の職員の方々と先ずは、お顔合わせ。前列の皆さん、若くてオシャレ。レディーにお年を伺うのは失礼ですが、聞いてしまいました。73歳の方から8月で100歳になられた方まで、皆さん元気です。

始める前に、職員のかたに、5人の写真撮影して頂きました。



先ずは、Iさんの司会挨拶。南京玉すだれ「基本」と進み、自己紹介では、皆様と、会話が弾み、ゆったりと時間が流れました。



南京玉すだれ「キヨシのズンドコ節」や「麦畑」もリズムに乗って、手拍子も頂きました。



曲のおしまいの見せ場、ハート型には、大きな拍手を頂きました。

たっぷりと練習して来た「ああ人生に涙あり」。曲に合わせての玉すだれ、皆さんノリノリで、私たちも、笑顔で楽しく演じることが出来ました。



次にIさんのマジック、“ロープつなぎ”、“新聞紙への水”こぼれることなく、大成功！！Kさんの分までがんばりました。



オカリナのN、Nコンビも、まずまず。会場に音色が響いていました。

本日のとり、Iさんの「どじょう掬い」支度もきまり、最近お目にかからなかったもので、座員もたっぷりとお楽しみさせて頂きました。沢山の大きな笑い声が聞こえてきました。

1時間10分もの時間を頂き、最後に「触れ合いタイム」で皆様と交流して、若くてお洒落なレディー3名様から、お礼のお言葉に、「これからも芸に精進して、ずっと永く続けて下さい」と、励ましの言葉を頂きました。

(記： 中山 陽子)